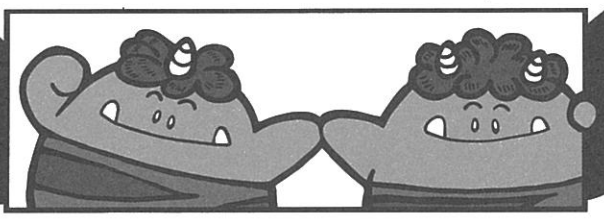
ひろすけ童話賞　児童部門
第36回 ひろすけ童話感想文・感想画全国コンクール

作品募集

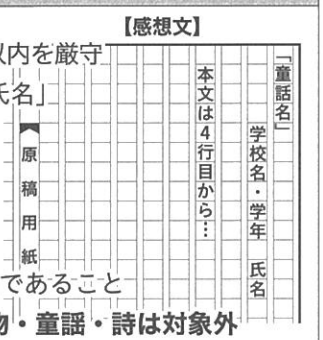


「ひろすけ童話」を読んで、感想文・感想画を送ってください。

人間味あふれる温かな善意にもとづく**「ひろすけ童話」**は、子どもたちの夢を育て、読む人の心をいやし、今もなお時代をこえて人びとに愛され、生き続けております。

世の中がいかに変わろうとも、人間として生きるために忘れてはならない大切なもの「やさしさや、思いやるこころ」を読書をとおして育むために、本年も、**ひろすけ童話の感想文・感想画**を広く全国から募ります。

〈応募規定〉※感想文、感想画とも応募は１人１点とします。

作品区分	応募資格	応募規定
ひろすけ童話の 感想文	小学生	●原稿用紙使用とし、本文は1200字以内を厳守 ●**「童話名」**、「学校名」、「学年」、「氏名」を書き、**4行目から本文を書く** ●たて書き ●応募原稿は直筆であること（コピー不可） ●2026年4月以降に書かれた作品であること ●**広介が書いた再話・昔話・翻訳物・童謡・詩は対象外** 
ひろすけ童話の 感想画	幼児 2020年4月2日～2023年4月1日生まれ 3歳児（2022年4月2日～2023年4月1日） 4歳児（2021年4月2日～2022年4月1日） 5歳児（2020年4月2日～2021年4月1日） 小学生	●画用紙の大きさは**4ツ切り判**（38㎝×54㎝） ●紙の種類は画用紙に限定（色画用紙可）、ボール紙は対象外 ●画材はクレヨン、絵の具（毛糸・木の葉や貼り紙等、他の素材は使用しない） ●版画、**ちぎり絵は対象外** ●絵本の挿し絵、カット等と類似したものは対象外 ●2026年4月以降に描かれた作品であること ●**広介が書いた再話・昔話・翻訳物・童謡・詩は対象外**

⚠注意　ひろすけ童話作品について

広介作品には、詩・再話等、童話以外もありますので、ご注意ください。
当館ホームページの『作品リスト』をご確認の上、ご応募をお願いいたします。
判断がつかない場合はお問い合わせください。

◆応募〆切：2026年10月31日（土）（当日消印有効）
◆審　　査：ひろすけ童話感想文・感想画選考委員会で行います。
◆発　　表：2027年1月中旬（入賞者に通知、団体応募については団体宛に通知）
◆表　　彰：入賞された特別優秀賞（賞状・記念品）、優秀賞・優良賞（賞状）の方にお贈りします。
　特別優秀賞、優秀賞の方には、2027年2月、浜田広介記念館で行われる表彰式へのご案内をいたします。
◆展　　示：入賞作品は、表彰式から4月初旬まで浜田広介記念館で展示します。
◆著 作 権：入賞作品の著作権は、ひろすけ童話賞委員会に帰属するものとします。**作品の返却はいたしません。**
◆個人情報：入賞者への連絡などコンクール実施のためにのみ使用します。入賞者の氏名、学校名、学年については、当館機関紙、HP、報道機関等で公表する場合があります。
◆そ の 他：応募作品には、裏面の応募票を添付してください。
◆作品の送り先・お問い合わせ

まほろば・童話の里　**浜田広介記念館 内 ひろすけ童話賞委員会**　〒992-0334　山形県東置賜郡高畠町大字一本柳2110番地
TEL.0238-52-3838　FAX.0238-52-4588
URL https://www.hirosuke-kinenkan.jp　【Mail】hirosukedowasho@ya.ncv.jp

主　催：ひろすけ童話賞委員会
〔山形県高畠町・高畠町教育委員会・(公財)浜田広介記念館・(一社)日本児童文芸家協会〕

第36回
ひろすけ童話感想文・感想画全国コンクール応募票

※(受付 No.)	※

童話名		区分（どちらかに○）	感想文 画（たて・よこ）
ふりがな		保護者名	
氏名			
幼児施設		歳児	西暦 20　年　月　日生
小学校		学年	年
応募種類	どちらかに○ 団体応募（団体名：　　）・個人応募		
住所 個人応募は自宅住所を団体応募は団体住所を明記	〒　　ー TEL（　　）　　ー		
※ 備考			

キリトリ

第36回
ひろすけ童話感想文・感想画全国コンクール応募票

※(受付 No.)	※

童話名		区分（どちらかに○）	感想文 画（たて・よこ）
ふりがな		保護者名	
氏名			
幼児施設		歳児	西暦 20　年　月　日生
小学校		学年	年
応募種類	どちらかに○ 団体応募（団体名：　　）・個人応募		
住所 個人応募は自宅住所を団体応募は団体住所を明記	〒　　ー TEL（　　）　　ー		
※ 備考			

キ・リ・ト・リ

団体応募…「団体応募表」を必ず添付してください。

㊟幼児施設、小学校などを通しての応募は、１点でも団体応募に○をつけてください。

入賞通知、表彰(賞状・記念品)など、すべて団体宛に連絡いたします。(個人宛の連絡はいたしません)

〈応募票〉

作品には、応募票を必ず添付してください。

添付方法：**感想文**…原稿用紙と共に、右上にクリップ止めしてください。**(ホチキス止め不可)**

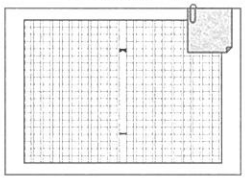
感想画…１作品につき２枚準備〈１枚は画用紙**裏右下に貼付**・１枚は画**右上にクリップ止め**〉

幼児の部は、表面の応募資格の年齢に従い、必ず応募票の　歳児（３歳児・４歳児・５歳児）、生年月日を書いてください。

※欄は記入しないでください。応募票はコピーでも可能です。

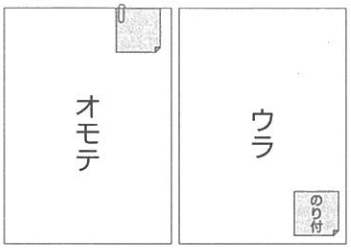
【応募票貼付位置】

感想文



感想画
《横書き》

《縦書き》



はまだひろすけ
浜田広介

浜田広介は、山形県高畠町出身の童話作家で「日本のアンデルセン」とも呼ばれています。日本の児童文学の先駆け的存在で、作家人生50余年の間に、約1000編もの童話や童謡を世に送り出しました。代表作品として「泣いた赤おに」「りゅうの目のなみだ」「よぶこどり」「むく鳥のゆめ」などがあります。

浜田広介記念館のご案内

●開館時間　9:00～17:00
(12月～3月は 9:30～17:00)
※受付は 16：30 まで

●休 館 日　毎週月曜日／祝日の翌日
年末年始（12 月 28 日～1 月 4 日）
（展示替えなどのため臨時休館する場合があります）

●入館料

(2026 年 3月現在)

区分	常設展示	
	個人	団体 (15名以上)
大人	500円	300円
学生	300円	200円
小・中学生	200円	100円
町内小・中学生	無料	
幼児		

「やまがた子育て応援パスポート」割引あり